

今年度、町会連合会会长を務めさせていただく南新中町会の手塚正道です。昨年度から連合会活動に参加し、連合会の他に、暮らしやすい地域を自分たちで作り上げていくための取組みや組織がたくさんあることを知りました。今年度は運動の重責も担うことになりますが、より良い地域づくりに貢献出来るよう尽力したいと思います。



松本大学北側の桜道

さて、コロナ禍で生じた生活への制約は無くなり元の状況に戻つてきましたが、コロナ禍を経て生活環境やものに対する意識の変化が生じており、それが各種活動にも影響していると感じています。これまで活動していただ催しものへの参加者が少ない、活動するための役員のやり手がない等々。

環境や意識の変化とともに活動形態もそれに合わせて変化していく必要があると思います。これまでと同じ活動を続けていくことにはだららしく、原点に返つて何のための活動かを見直してみる時期ではないでしょうか。皆さんと一緒にになって、より良い方向性を模索していければと思いまますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

この任期の中で、新村には多くの団体や組織があり、地域の皆さんが楽しく元気に生활していく様子に、いろいろな取り組みをしていくことを学ばせていただきました。町長の役割りとしてはひと区切りなので、これからも個人の立場で新村の役に立てるようになりますが、これからも大きいにかかわっていきたいと思っています。

町会連合会会长
手塚 正道

新町会連合会会长 あいさつ



新村の人口・世帯数
令和7年5月1日現在
世帯数 1,348戸
男女 合計 1,497人
1,599人
3,096人

退任のあいさつ

前町会連合会会长
大久保 俊介新村公民館長
手塚 剛

新公民館長 あいさつ

地域の方が学びの機会や暮らしと健康の維持を感じできる「気づきの場」を作り、世代間や就業間の交流やコミュニケーションを図る地域の繋ぎ役として努力して参ります。公民館活動を導いてこられた先達に敬意を表し、皆様のご指導の程、お願い致します。

や多様化も進み「2025年問題」を先見する地域となっています。

地域の方々が学びの機会や暮らしと健康の維持を感じできる「気づきの場」を作り、世代間や就業間の交流やコミュニケーションを図る地域の繋ぎ役として努力して参ります。公民館活動を導いてこられた先達に敬意を表し、皆様のご指導の程、お願い致します。

公民館事業は、楽しいものでなければいけないと、再認識いたしました。また、福祉ひろばと公民館とが連携して活動することも大事だと考えます。残された課題として、事業への参加者が固定化していることを打開していくなければなりません。若い世代の参加を積極的に呼び掛けることも必要です。みんなで考え方を合わせて居心地の良い「新村」を築いていければ

令和7年度の町会長紹介

町会長	上新東	神田 貴志
下新南	南新中	(監事)
北新東	東新	正一 (会計)
北新南	南新東	正道 (会長)
北新西	北新中	靖 (副会長)
北新東	北新南	住男 (監事)
赤澤 大澤	原田 小口	哲志 (副会長)
久喜 拓	泰明 照美	正美 (監事)
	緑化推進会	彰夫 (監事)

皆様にご協力いただき、5年間の公民館長の任を果たせたこと、さまざまな経験をさせていただいたこと感謝いたします。

退任のあいさつ

新村公民館前館長
新村 芳男

この任期の中で、新村には多くの団体や組織があり、地域の皆さんが楽しく元気に生활していく様子に、いろいろな取り組みをしていくことを学ばせていただきました。町長の役割りとしてはひと区切りなので、これからも個人の立場で新村の役に立てるようになりますが、これからも大きいにかかわっていきたいと思つています。

公民館事業は、楽しいものでなければいけないと、再認識いたしました。また、福祉ひろばと公民館とが連携して活動することも大事だと考えます。残された課題として、事業への参加者が固定化していることを打開していくければなりません。若い世代の参加を積極的に呼び掛けることも必要です。みんなで考え方を合わせて居心地の良い「新村」を築いていければ

公民館委員紹介

令和
7 年度

新センター長あいさつ



新地域づくり
センター長
金井 稔

人事往来



新公民館主事 増澤 賢

お世話になりました
前地域づくりセンター長
忠地 智司

人事異動により新村地区地域づくりセンター長を退任いたしました。在任中、新村地区の皆様には大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。今年度は新村公民館の増築が始まります。公民館活動が一層発展し、新村地区がさらに住みよい地域になるよう願っております。

4月1日から新村地区地域づくりセンター長に着任した
金井稔と申します。

新村地区は豊かな自然に恵
まれた歴史ある美しい景観を
持ち、松本大学など関係機関
との連携も活発に行われてお
り、地域の皆様の住民自治活動
の意識も大変高い地域とお
聞きしております。皆様のご
協力をいただきながら、住み
よいまちづくりに努めてまい
りますので、よろしくお願ひい
いたします。

お世話になりました

前公民館主事 塩原 航

1年間という短い時間で、たがお世話になりました。住民のみなさんに支えられた1年間でした。防災フェスティバルや文化祭といった大きな行事も、みんなの熱意により無事行うことができました。

今後も、その高い熱意を元に、学習を通した地域づくりに取り組んでいただくことを期待します。

この度、納税課からの異動で新村公民館に着任しました、増澤賢と申します。

松本大学などの地域資源に恵まれ、地域活動の活発な新村地区の公民館主事に任命され、身の引き締まる思いで、自身、公民館業務は初めてではありますが、皆様と協力し、より良い地域になるよう尽力します。

何卒よろしくお願ひいたし



バスでの道中、上新東地区の新村隆史さんによる、様々な木曽路の学習・説明などを聞きして、2時間半ほどの長距離移動で馬籠宿に到着いたしました。

早めの昼食をいただき、令和2年に日本遺産に登録された生家で、記念館になつてゐる馬籠宿本陣を訪ねました。

「夜明け前」や「若菜集」などの原稿、書籍、親しかった文人との手紙などもあり、当時の写真もたくさん展示されていて、年輩の参加者は懐かしいね、よく残っていたものだと感心しきりでした。

唱歌「椰子の実」はよく歌つたものです。

宿場町も整備され、文豪生誕の地を岐阜県に譲つてしまい悔やまされました。やはり、木曾路は山の中でした。

ものぐさ大学

木曾路に文豪を訪ねて
3月24日、ものぐさ大学「島崎藤村の足跡を辿る」が行わ
れ、岐阜県になつて久しい馬籠「藤村記念館」を25名で訪
ねました。